

部活動活動方針

佐倉市立佐倉中学校

学校教育目標及び

部活動のねらい

1 学校教育目標

校訓「好学進取」のもと、心豊かで、進んで学び、行動するたくましい生徒の育成

2 部活動のねらい

- (1) 異年齢集団に所属し、学年を超えた人間関係の中で、1つの目標に向かい、組織的な活動を展開することにより、社会性を養う。
- (2) 自らの目標を達成するために努力する場の1つとして、自主的に取り組むことにより、学校生活の活性化を図る。
- (3) 他と競い合う中で、勝敗だけにこだわるのではなく、相手の立場を尊重し、ルール・マナーを遵守できるような人間性を養う。

部活動の基本方針

1 指導者による適切な指導

- (1) 科学的なトレーニングや合理的な指導方法を指導者が勉強した上で指導にあたる。
- (2) 試合期とオフシーズンに分けたメリハリのある練習、自主性・自律性を尊重した指導を心がけ、絶対に体罰等を行わない。また、それを根絶する取組を、職員会議等で実施する。

2 適切な活動時間等の設定

- (1) 効率的な指導を行うための練習時間の設定をする。具体的に、平日は2時間程度。学校の休業日は3時間程度とする。
- (2) 中間・期末テスト3日前より諸活動停止期間を設け、学業への配慮を行う。
- (3) 休養日を原則、平日に1日、土日どちらかに1日それぞれ設定する。大会等で土日を両方実施した場合には、平日に振り替える等、生徒の健康及び体力面への配慮を行う。

3 事故やけが、体調不良等の防止に向けた取組

- (1) 生徒の心身の発達状況や技能の習熟度に応じた練習メニューを設定する。
- (2) 酷暑時のこまめな水分補給や休息等により、熱中症を予防する。
- (3) 季節等の状況に応じたウォームアップメニューを設定する。
- (4) 登下校時及び、校外への遠征時等の安全指導を行う。

4 保護者との連携

- (1) 年に1回以上、保護者会を開催し、部活動指導に対する理解を得る。
- (2) 情報交換を密にし、連携して指導にあたる。

+本方針の見直し等は、状況に応じて行うものとする。

